

アプリケーションカタログ ウスターソースの食塩分の測定 (I)

関連業界	:	食品
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	沈殿滴定
関連規格	:	

1. 概要

ウスターソースの食塩分測定は、「ウスターソース類の日本農林規格（平成 10 年 7 月 22 日付農林水産省告示第 1074 号）に基づいて、硝酸銀溶液で沈殿滴定で行う。電位差滴定法により、当量点まで 0.1mol/L 硝酸銀で滴定し、その滴定量を塩化ナトリウム量に換算して食塩分を求める。

試料は水で希釈して用いるが、必要があるときはろ過するなどの前処理が必要です。



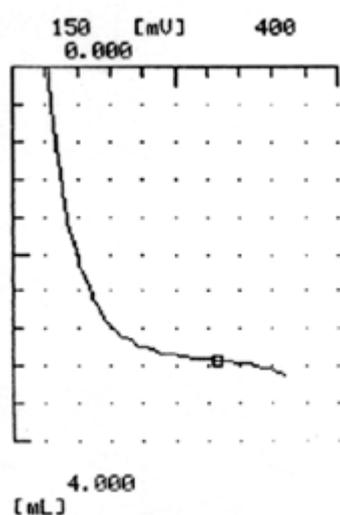
2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置（標準プリアンプリファイア STD-1）
電極	:	複合銀電極

3. 試薬

滴定液	:	0.1mol/L硝酸銀
添加薬	:	純水

4. 測定例



—滴定曲線—

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>

—測定結果—			
	Sample (g)	Titration (mL)	Conc. (%)
1	5.0462	3.1403	8.916
2	5.0462	3.1197	8.857
3	5.0462	3.1293	8.885
Average			8.8857
S.D.			0.0293
R.S.D.			0.33